

# 施設・事業が目指す特色

～他施設との差別化をどのように図っていくか～

小規模特別養護老人ホーム 昴

近藤 悦雄

# 紹介事例 その1

## 入居者様が退所になった例（男性・76歳・要介護3）

(1) 入居後1か月の様子（入居者様からの苦情）

暴言・暴力行為、居室間違、放尿・放便等

(2) 問題提起

- ① 本人に寄り添う職員はいるか
- ② 本人の背景から理解しようとしているか
- ③ 関わらない様にして、放任しているところはないか
- ④ 他者とのトラブルへの関与に職員の主観は入っていないか
- ⑤ 暴力について、どうして怒っているのか知ろうとしているか

(3) 経緯

- ・ 8月上旬、凶器となりえる道具を持ち職員に迫るという行動があり他の利用者様と職員の安全確保の為、関係職種と相談し、精神科のある病院に入院されました。入院が長引き、当施設の空床期間も3ヶ月が過ぎ、規則により退所となりました。

## 紹介事例 その2

オムツ対応 → トイレ介助で排泄ができる様になった例(女性・88歳・要介護5)

○入居時 → ・寝たきり状態 ・会話不可能 ・オムツ対応

○経過観察 → ・いざりで移動できる事を確認する  
・耳元近く、大きめの声でコミュニケーションが可能  
・尿意 便意 時々有り

○現在 → ・手引き歩行で、車いすに移乗ができる  
・大きめの声で会話ができる  
・トイレ介助にて排泄ができる

# 【運営理念】

利用者一人一人の権利と人格を尊重し、生活支援を実現するため、施設職員は常に創意、研修に努めるとともに、地域密着型サービスを推進し、当法人と関連法人の事業と合わせ、利用者から【安心】家族から【信頼】地域から【期待】される施設運営を推進する。

そして入居者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにすることを目的とする。

# 小規模特養【昴】としての目標

(全職員の意見をとりとまとめ、グループワークを行い、大筋の意見を集約した目標です)

- ① 個人らしさを尊重します
- ② 穏やかな暮らしを提供します
- ③ 地域社会とのつながりを大切にします



## 運営会議のメンバーでの グループワーク風景





これは、どの  
グループに入るかな...



全員一致で  
「これっ!!」

一人一人の生活リズムに沿った  
ケアを目指す

～家庭生活の延長～



# ユニットケアを理解する

## ユニットケアの理念（目的）

入居者一人一人の生活習慣や好みを尊重し  
今までの生活が継続できるようにケアすること

# ユニットケア4つのポイント

- ① 少人数のケア体制をつくる
- ② 入居者が自分の住まいと思えるような環境をつくる
- ③ 今までの暮らしを続けてもらえる様な暮らしをつくる
- ④ 24時間の暮らしを保障する仕組みをつくる

# 24時間暮らしのデータを作成する 【24時間シートの作成】

- 目的：入居者の一日の暮らし方の詳細な情報を得る、知る  
(24時間シートを活用して入居者様の情報を職員全員で共用、活用する)

# 今後【昴】としての取り組み ～地域社会との交流～

☆移動売店（食料品）

☆ボランティアによる入居者  
との交流

☆講演会開催（予定）

☆生け花・書道教室（予定）

ご清聴ありがとうございました